

授業概要 (シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

科目基本情報

科目番号	MS210	分類	演習科目
授業科目名	情報リテラシー2	英文授業科目名	Information Literacy II
年度	2025年度	年次	夜間部 2年 ホテル科・ブライダル科
開講学期	通年	授業の方法	演習科目
単位数	1単位	年間授業時間数	35時間
科目区分	専門科目	授業コマ数	25コマ
担当教員名	古屋礼	実務経験なし	備考
経歴			

授業・科目情報

学習目標	S(ウインドウズ)やMSオフィスの実社会での利用概要について学ぶ。就職活動を意識した情報リテラシー・情報セキュリティの基礎を身につける。表計算ソフト(エクセル)及びプレゼンテーションソフト(パワーポイント)の操作技術とドキュメント作成能力、プレゼンテーションの基礎を身につける。		
教科書	FOM出版 情報リテラシー 入門編		
授業計画	回数	内容	
	1	オリエンテーション Excelの基礎	
	2	数式(四則演算)、基本の関数	
	3	基本の関数練習問題、書式設定と表示形式	
	4	相対参照と絶対参照、練習問題	
	5	応用関数	
	6	応用関数練習問題	
	7	色々なコピー、印刷の設定	
	8	グラフの作成、練習問題	
	9	データベース機能	
	10	データの集計、複数シートの操作	
	11	Excel練習問題	
	12	まとめ/試験	
	13	Excel複数シートの操作、データベース応用(ピボットテーブル・グラフなど)	
	14	PowerPointの概要	
	15	オブジェクトの挿入(図形、画像、表)	
	16	オブジェクトの挿入(グラフ、SmartArt)	
	17	構成の変更、特殊効果、印刷	
	18	PowerPoint練習問題	
	19	テンプレートの使用、スライドマスタの活用	
	20	プレゼンテーション作成の流れ	
	21	課題プレゼンテーションの作成①	
	22	課題プレゼンテーションの作成②	
	23	課題プレゼンテーションの作成③	
	24	課題プレゼンテーションの作成④	
	25	課題プレゼンテーションの作成⑤ 課題提出	
授業の進め方	テキストを中心にスライド、問題データなどを使用しビジネスにおいてPCを使用できるようにする 前期は、Excelを中心にテキストと補足プリント、問題データを使用して進める 後期は、PowerPointでテキストを中心に進め、課題制作に必要な技能を補足プリントを使用しながら学習する		
試験の実施方法	前期は実技で試験期間中に行い 後期は課題プレゼンテーションの提出		
成績評価方法	本校の規定に基づき、全科において共通評価基準にて算出する。 ①試験得点 = 50%(10ポイント) ②出席率 = 50%(10ポイント) 上記の2つの項目をそれぞれ10ポイント(合計20ポイント)に置き換えて、そのポイントに応じてA,B,C,D,F評定を決定する。 尚、前提基準として①試験全体平均点の50%未満。または②出席率の50%未満に該当する場合には「F」評価とするが、通年教科の後期学年末の評価については、前期および後期全体の状況をもって算出する。		
関連科目	情報リテラシー1		
参考書	授業中に紹介します。		
学生へのメッセージ	この科目は、ビジネスで一般的に使われているExcel、PowerPointの基本操作、および機能を習得するものです。これらを学ぶことにより社会人として基本的な技能を身につけ、実際の現場で役立つスキルとして活用して頂きたいと思っております。		

以上